

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立中村町小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	13.0	54.0	30.0	2.0	
問2	英語科の勉強は大切だ。	72.0	22.0	7.0	0.0	
問3	英語科の授業の内容が分かる。	50.0	39.0	11.0	0.0	
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	26.0	41.0	28.0	4.0	
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	17.0	48.0	30.0	4.0	
問6	アルファベットの大文字が書ける。	65.0	26.0	4.0	4.0	
問7	アルファベットの小文字が書ける。	74.0	22.0	4.0	0.0	
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	54.0	33.0	9.0	4.0	
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	20.0	50.0	26.0	4.0	

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思わない	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	61.2	24.9	11.0	1.7	1.3
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	57.0	25.7	11.8	3.4	2.1
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	60.3	26.2	11.0	1.7	0.8

②指導改善の具体策

【英語科】 ・「英語の勉強は大切だ」と考えている児童が多い一方で、「英語が好きだ」と感じている児童の割合と差が見られる。 ・授業の中で「できた」「わかった」という満足感を感じたり、他とのコミュニケーションを楽しみながら「伝わってうれしい」という達成感を感じたりする場を設定していく。 【デジタル科】 ・教員が教材提示等で活用するだけでなく、児童が自分の考えを表現したり交流したりする場面をより増やしていく。

③学校関係者評価

【英語科】 ・子どもの発言を引き出しながら、話す・聞く活動が十分にできている授業が見られた。 ・教科書やデジタル教材を活用しながらオールイングリッシュで進められ、日常会話につながる授業がとてもよい。 【デジタル科】 ・端末の道具化に向けて、低学年から使い方を丁寧に指導しており、集中して聞く姿が見られた。 ・今後も、子どもたちが情報化が進む社会に対応できるよう、トラブル対策も含めた指導を推進してほしい。
